

	ねらい	支援内容	具体的な活動や支援の環境
(エ) 言語・コミュニケーション	(a) 言語の形成と活用	<p>(a) 言語の形成と活用 具体的な事物や体験と言葉の意味を結びつけ。言語の習得、自発的な発声を促す支援。</p> <p>(b) 受容言語と表出言語の支援 話し言葉や各種の文字・記号等を用い、相手の意図を理解や、自分の考えを伝えるなど、言語を受容し表出する支援。</p>	<p>・人に伝えようとする意欲を大切にします。要求と共に拒否の気持ちも大切にします。</p> <p>・言葉、できる表現方法（発声、身振りなど）を大人が受け止め応答することやより良い表現方法を伝えます。不適切な表現についてもより良い表現方法の見本を示します。できた時にはそれを受け止め人に伝え、伝わった経験を増やします。（そのことで望ましくない言動の減少にも繋がります。）</p> <p>・活動の中に相手を意識することや、感情の言語化、表現の仕方を伝え個々に応じた表出の場面をつくります。</p> <p>・表出を促す場面は、自由遊びを含む全てのプログラム場面で想定されており、その都度、望ましくない言動をそのままにせず、その場で望ましい言動を伝え、促し、お互いに心地よいコミュニケーションが取れるよう、繰り返し丁寧に関わります。</p>
	(b) 言語の受容及び表出	<p>(c) 人との相互作用によるコミュニケーション能力の獲得 個々に配慮された場面における人との相互作用を通し、共同注意の獲得等を含めたコミュニケーション能力の向上のための支援。</p> <p>(d) 指差し、身振り、サイン等の活用 指差し、身振り、サイン等を用いて、環境の理解と意思の伝達ができるよう支援。</p>	
	(c) コミュニケーションの基礎的能力の向上	<p>(e) 読み書き能力の向上のための支援 障害の特性に応じた読み書き能力の向上のための支援を行う。</p> <p>(f) コミュニケーション機器の活用 各種の文字・記号、絵カード、機器等のコミュニケーション手段を適切に選択、活用し、環境の理解と意思の伝達が円滑にできるよう支援。</p>	
	(d) コミュニケーション手段の選択と活用	<p>(g) 手話、点字、音声、文字等のコミュニケーション手段の活用 手話、点字、音声、文字、触覚、平易な表現等多様なコミュニケーション手段を活用し、環境の理解と意思の伝達ができるよう支援。</p>	
(エ) 人間関係・社会性	(a) 他者との関わり（人間関係）の形成	<p>(a) アタッチメント（愛着行動）の形成 人との関係を意識し、身近な人と親密な関係を築き、その信頼関係を基盤として、周囲の人と安定した関係を形成するための支援。</p> <p>(b) 模倣行動の支援 遊び等を通じて人の動きを模倣することにより、社会性や対人関係の芽生えを支援する。</p>	<p>・安心できる大人との関係性を作ることを基盤としそこから周りの状況にも気づき周囲の人や物への興味、関心、関わる支援をします。</p> <p>・集まりや活動の中で大人が見本となり表現の方法や相手との関わり方を知り、行動し社会性や人との関わる経験を支援します。</p> <p>・お子さんの特性を理解しひとりひとりに合わせた声掛け、行動への支援を行う中で気持ちや感情の調整をができるように支援します。</p> <p>・あつまりや集団遊びの中で、ルールや順番の理解など、周りに状況に気づき、合わせた行動が取れるように支援します。</p> <p>・自由遊びでは、場や物の共有をする中で、対大人・対友だちとやり取りする機会を設定し、人間関係や社会性の基礎となる経験を積めるように支援します。</p> <p>・一人で、相手と一緒に（大人、こども）、集団で取り組むことを活動の中で取り入れ社会性、対人関係の育ち、芽生えを支援します。</p>
	(b) 自己の理解と行動の調整	<p>(c) 感覚運動遊びから象徴遊びへの支援 感覚機能を使った遊びや運動機能を働かせる遊びから、見立て遊びやつもり遊び、ごっこ遊び等の象徴遊びを通して、徐々に社会性の発達を支援する。</p> <p>(d) 一人遊びから協同遊びへの支援 周囲に子どもがいても無関心である一人遊びの状態から並行遊びを行い、大人が介入して行う連合的な遊び、役割分担したりルールを守って遊ぶ協同遊びを通して、徐々に社会性の発達を支援する。</p>	
	(c) 仲間づくりと集団へ参加	<p>(e) 自己の理解とコントロールのための支援 大人を介在して自分のできること、できないことなど、自分の行動の特徴を理解するとともに、気持ちや情動の調整ができるように支援する。</p> <p>(f) 集団への参加への支援 集団に参加するための手順やルールを理解し、遊びや集団活動に参加できるよう支援する。</p>	
<p>【家族支援】 保護者の困り事や悩み事の軽減 親子療育を通して、その場での助言、援助（子育てサポート） 保護者プログラム（懇談会・学習会） 個別面談（家族支援）</p>		<p>【地域支援】 園訪問支援</p>	